

がん登録部会からの報告

平成30年7月9日

国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター

東 尚弘

報告事項

1. 院内がん登録標準登録様式について
2. 院内がん登録認定者の教育について
3. 各種日程について
 - 予後調査支援、3年、5年予後データ収集、全国データ収集
 - QI募集の予定
 - 集計報告、
4. 院内がん登録の各種集計概要
 - 2016年症例集計、2009 – 10年生存率集計の公表
5. QI研究の進捗
6. その他方向性について

1. 標準登録様式

近年、WHO分類、規約が相次いで改訂

2016年～ 新登録様式 99項目

2018年～ UICC TNM 8版適用

等の動き

課題

- 標準登録様式の新項目や新ルールの解釈
- UICC 8版への対応
- 細かい質問 etc

標準登録様式について

- 既存のコードの付与基準を調整
例) NEC、NET等
- 治療（内視鏡治療vs鏡視下手術）の整理
例) TEMを鏡視下手術と整理
- 造血器腫瘍の初回治療の扱い
 - 経過観察で初回治療を開始、当初より寛解を目指していない場合、転院したら初回治療終了
- 胸腺腫、褐色細胞腫、傍神経節腫は特に記載がない限り性状コード /3 etc

(院内がん登録支援のページを参照)

2. 院内がん登録認定者の教育

方向性：

データ質を維持しつつ、実務者の効率的な研鑽を

- 研修のサテライト会場の設置試行
- プール問題の作成と提供
- 認定更新試験の改善（初級、中級）
 - コンピュータ試験導入の検討
 - システム上、試験の見直しを可能に
- SNSによる質問対応の開始

3.各種日程について

- 公表：7月後半～8月
 - 2008-9年の5年生存率集計の公表（施設別ステージ別）
 - 2011年3年生存率集計の公表（全体）
 - 2016年0年集計の公表（施設別＋Web検索）
- 募集：
 - 2012年5年、2014年3年、2007年10年予後調査支援
～7月20日まで延期（地震への対応）
 - 2011年5年予後付き、2013年3年予後付き情報：
～7月20日まで延期（地震への対応）
 - 2017年症例：2018年8月6日～8日31日（国指定拠点等）
9月3日～9月28日（上記以外）

4.院内がん登録の各種集計概要

件数集計－2016年集計に新しい特徴

- 肺：小細胞癌と非小細胞癌を分離
- 肝臓：肝細胞癌と肝内胆管癌を分離
- 新規項目：
 - 告知の有無
 - 他院での治療を合計した治療集計
- Webの集計表検索システム

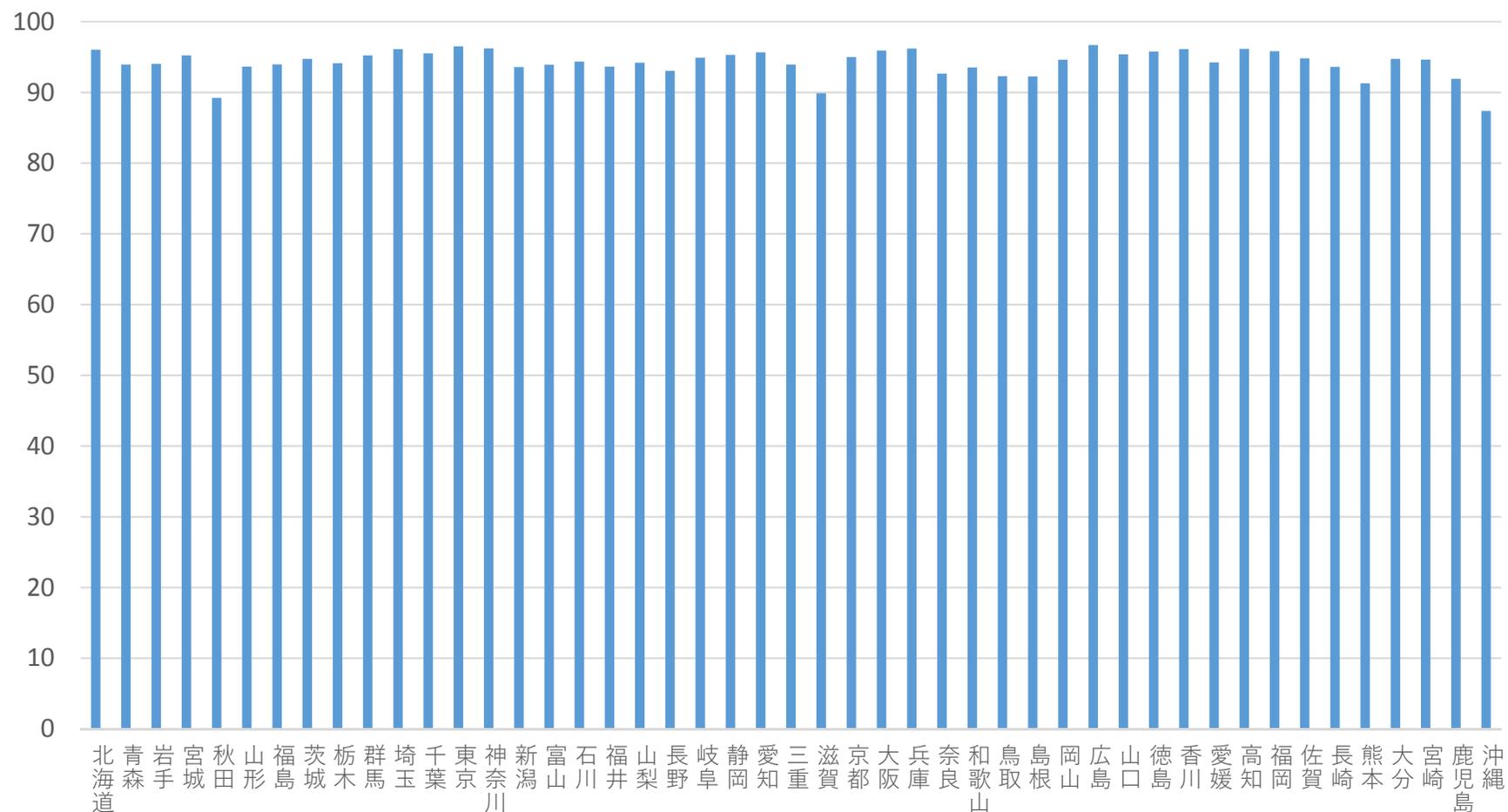
生存率集計－5年生存率（2009-10年）

3年生存率（2012年）

がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 2016年全国集計

腫瘍情報

病名の告知 (診断時年齢20歳以上、症例区分20, 30)



院内がん登録全国集計結果検索システム

CSV出力可

院内がん登録 全国集計 結果検索システム (0年集計) 施設別登録数検索

施設種別	全データ提出施設	診断年	2016 ~ 2016	がん	胃
臨床病期	全病期	集計表示対象	年齢階級,性別	集計単位	施設別

集計結果

登録件数 1 - 2 / 2 ※ : 集計年度に一部欠けがある施設! : 複数の施設種別を持つ施設

施設	施設種別	都道府県	総数 (病期不明を含む)	I期	II期	III期	IV期	年齢					性別			
								0~39歳	40~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上	男性	女性		
国立がん研究センター-東病院	拠点病院(2016)	千葉														
国立がん研究センター-中央病院	拠点病院(2016)	東京														

集計表が出力される

上記検索施設所在の都道府県全体の登録数

都道府県	総数 (病期不明を含む)	I期	II期	III期	IV期	年齢					性別		
						0~39歳	40~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上	男性	女性	
千葉													
東京													

院内がん登録データ提出施設全体での登録数

全施設合計値													
がん診療連携拠点病院等(成人)													
都道府県推薦病院(県推薦病院)													

※各施設種別
がん診療連携拠点病院等(成人)
都道府県推薦病院(県推薦病院)
※「全施設合計値」には小児がん拠点病院を含む場合があります。

全国集計に提出された提出施設全体、
がん診療連携拠点病院等（成人）、県推薦別登録数も出力

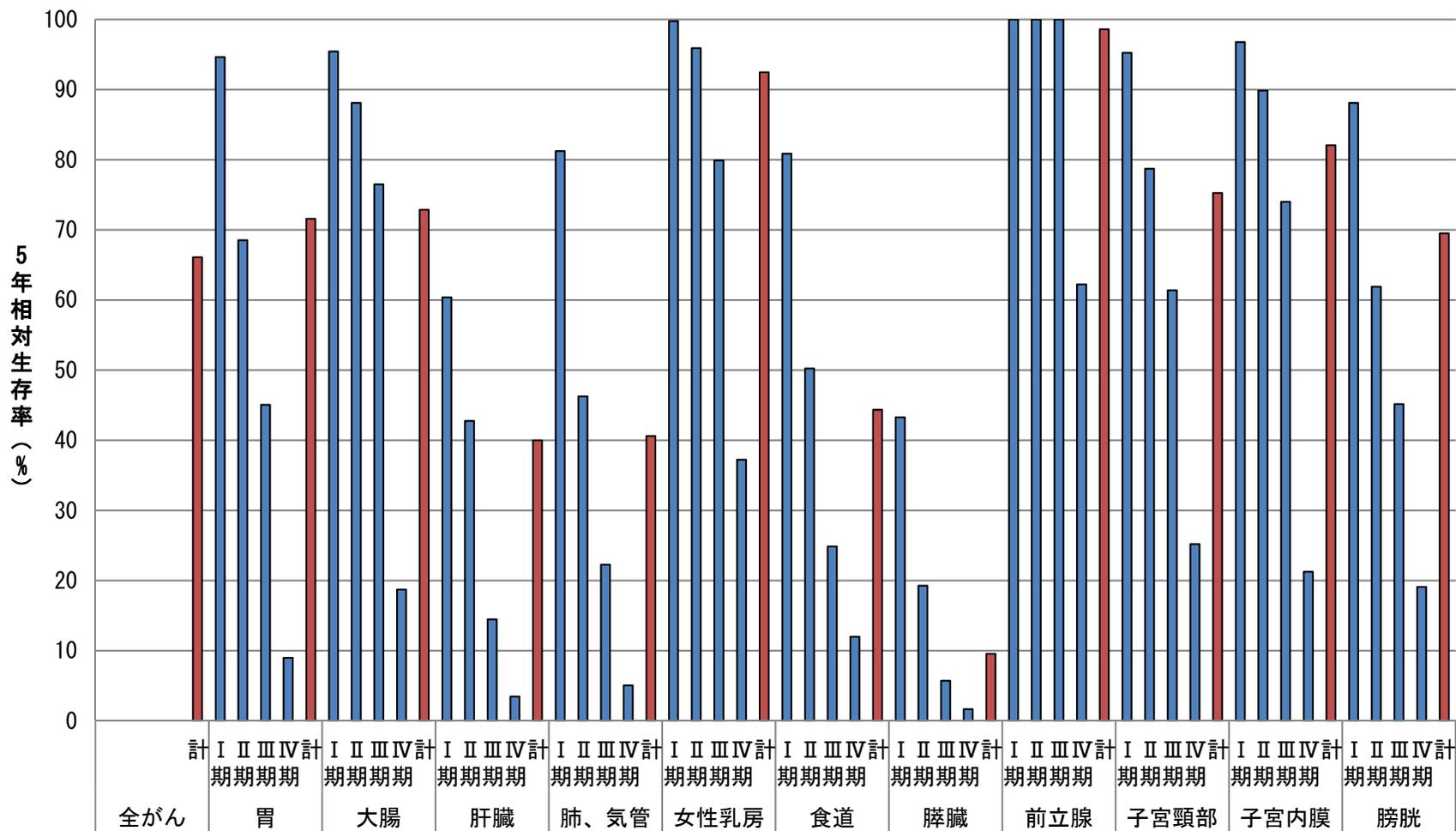
[条件設定へ戻る](#)

[都道府県単位集計へ](#)

CSV出力することで、集計結果を別途グラフ等にも編集可

がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 2009-2010年5年生存率集計：報告書抜粋

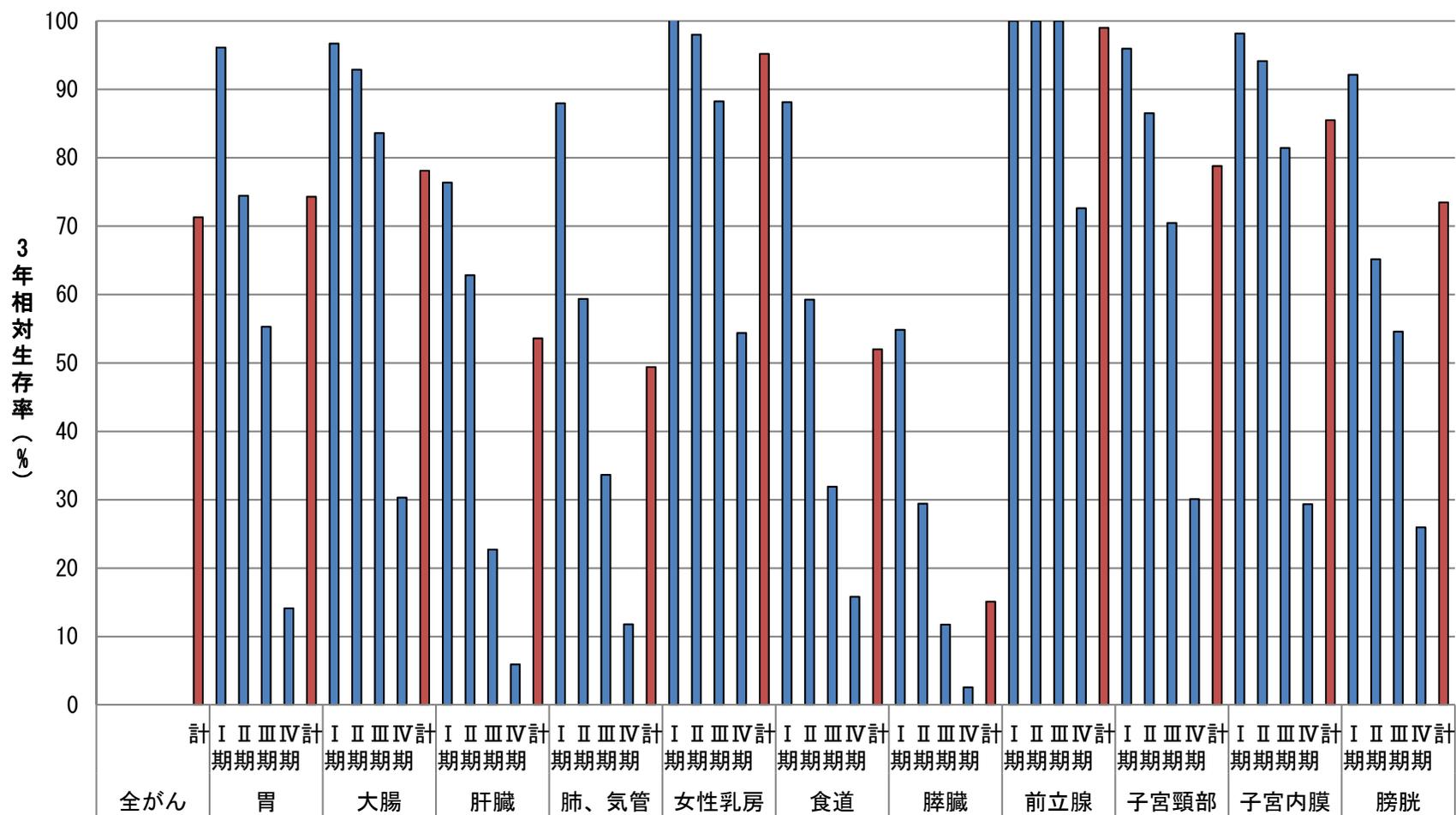
5年相対生存率 (%)



施設別に今後確認の依頼を予定

がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 2012年3年生存率集計：報告書抜粋（結果詳細）

3年相対生存率（%）



施設別に今後確認の依頼を予定

5. QI研究

2015年症例は、QIに継続的な参加施設において
各施設でPDCAの成果が初めて反映される年

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
2011年症例	解析対象診療期間			データ収集	報告				
2012年症例		解析対象診療期間			データ収集	報告			
2013年症例			解析対象診療期間			データ収集	報告		
2014年症例				解析対象診療期間			データ収集	報告	
2015年症例					解析対象診療期間			データ収集	報告

6. その他方向性について

- 生存率集計は2年合算を継続
- 10年生存率収集の準備開始
- 都道府県の推薦のない施設も条件を満たせば集計
- 同一患者への同一連番の付与
- データの質の向上へ指標を提示